

ごちそうさま



宇都宮市立
平石北小学校
食育だより

2020年ねんがスタートしました。冬休みふゆやす中の食生活ちゆうしょくせいかつはみだれませんでしたか？ごはんげんきは元気の源みなもとです。早寝早起はやねはやおき朝ごはんあさ！
毎日まいにちしっかり朝ごはんあさを食べたましょうね。

12月12日はお弁当の日でした



屋上は気持ちいいね

教室にシートをしいてピクニック気分♪



どれもおいしそう…



保護者ほごしやの皆さまみなには、11月のおにぎりの日がっ、12月のお弁当の日がっと2回にわたるお弁当作りべんとうづくにご協力きょうりやくいただき大変お世話になりました。児童じどうのみなさんにとっても、貴重な経験けいけんになったことかと思ひます。感想かんそうで多かったのが、いつもご飯ごはんを作つくってくれる親おやへの感謝かんしゃの気持ちでした。実際に自分でこんだ作りつくや調理ちようり、おかずおかずにつめつめにかかわったことで、大変さたいへんを体感たいかんし、食しょくへの感謝かんしゃの心こころを育はぐくむことができたのではないかとおも思ひます。



20日～24日は給食週間です！

どんなことをするの？



給食週間中は、全国の学校で様々な取り組みをしています。本校では今回、「日本各地の郷土料理を知ろう」をテーマとした給食を出します。北海道、給食が始まった山形県、山口県、長崎県、そして栃木県の郷土料理を献立にしてみました。また、保健給食委員会によるお昼の放送、各クラスで食育の紙しばいの読み聞かせを行います。他にも、調理員さんへ全校生徒が感謝の手紙を書いて渡します。

給食週間ってなんだろう？

明治22年に山形県鶴岡市の小学校で、貧しい子供たちのために簡単な昼食をだしたことが給食の始まりとされています。しかし、戦争によって食べものが不足し、給食は中断されました。そこで、子供たちの飢えを救おうとララ委員会（アジア救済連盟）が食べ物を援助し、昭和21年12月24日に給食が再開されました。この日を学校給食に感謝する日として、冬休みとかぶらない1月の1週間が『給食週間』となりました。



日本で最初の給食

ララ物資による給食

★今月の給食目標：給食へ感謝して食べよう

★今月の産地地消：人参・きゅうり・大根・ねぎ・白菜・キャベツ

◎放射性物質検査に関する報告◎

12月18日に人参の放射性物質検査を行いました。放射性物質は検出されませんでした。

